

ブローカレッジ & インベストメントバンキング事業

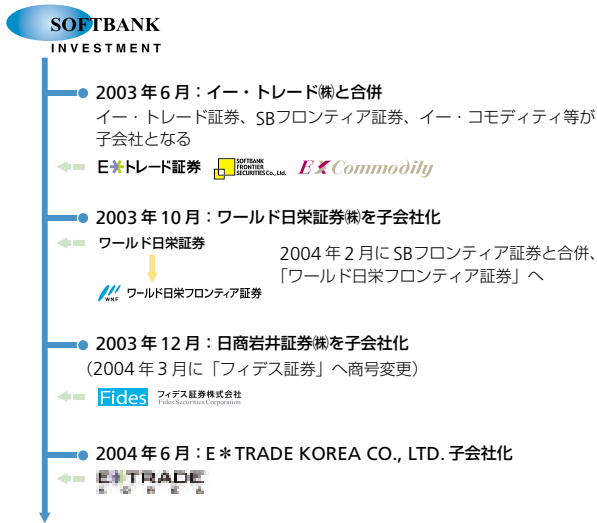
ブローカレッジ & インベストメントバンキング事業の主要企業

E*トレード証券 イー・トレード証券 オンライン総合証券	ワールド日栄フロンティア証券 ワールド日栄フロンティア証券 大証ヘラクレス上場（コード：8696）	Fides フィデス証券株式会社 Fides Securities Corporation フィデス証券 証券業	E*Commodity イー・コモディティ オンライン商品先物取引業	E*TRADE E*TRADE KOREA (2004年6月子会社化)	エース証券株式会社 エース証券 (2004年8月子会社化)
---	--	--	---	--	--

2004年3月期のセグメント別概況

ブローカレッジ & インベストメントバンキング事業は、イー・トレード証券(株)、ワールド日栄フロンティア証券(株)、フィデス証券(株)、イー・コモディティ(株)から構成されております。2003年6月のイー・トレード証券(株)の持株会社であるイー・トレード(株)と合併による同証券の子会社化を契機として、全国27カ所の本支店網を基盤に個人投資家営業に強みを発揮するワールド日栄フロンティア証券(株)、商品組成力を背景に機関投資家向けに高度な金融商品を提供するフィデス証券(株)を次々と傘下に加え、グループ全体で「ネット」と「リアル」の営業チャネルを融合させながら、大手証券とも互角に競争していける体制を着々と構築しております。

当社グループの証券基盤拡充の軌跡（2004年3月期）



証券市場の活況に伴い各証券子会社の業績は好調に推移いたしました。イー・トレード証券(株)においては、過去最高の業績を達成、ワールド日栄フロンティア証券(株)においては、4期ぶりに利益の黒字転換を達成し、配当を実施する結果となりました。当社の証券ビジネスの規模は、預り資産1兆6,407億円、証券口座数416,809口座となりました。また、1日当たり平均売買代金1,230億円と大手証券会社と肩を並べる程の規模になっております。

証券関連子会社 個別業績

個別決算通年ベース (単位：百万円)

	合計	イー・トレード	ワールド日栄フロンティア	フィデス	イー・コモディティ
営業収益	28,055	14,765	11,655	281	1,354
営業費用	19,533	9,962	8,039	274	1,258
営業利益	8,520	4,802	3,615	7	96
経常利益	8,612	4,833	3,675	7	97
当期利益	7,800	2,190	5,559	5	46

※ 合計は各社間の取引等を控除しない単純合算となっております。

SBIの証券ビジネス規模

(2004年3月31日現在)

	合計	イー・トレード	ワールド日栄フロンティア	フィデス
預り資産	1兆6,407億円	1兆2,174億円	4,062億円	171億円
証券口座数	416,809口座	351,950口座	64,161口座	698口座
信用取引口座数	33,207口座	30,417口座	2,790口座	-
1日当たり平均株式売買代金	1,230億円	1,163億円	66億円	-

※ 1日当たり平均株式売買代金は、2004年3月における一ヶ月間の各営業日平均値であります。

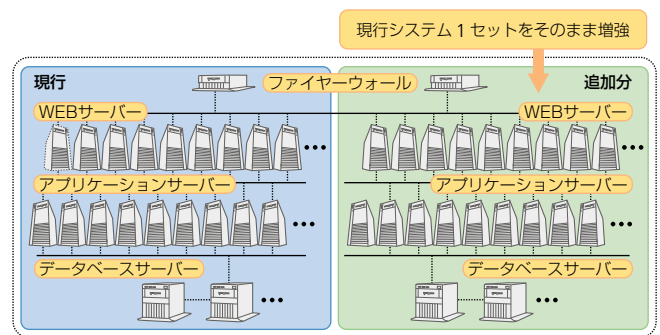
今後の戦略及び事業展開

ブローカレッジ & インベストメントバンキング事業につきましては、他社と競合しながらも継続的な成長を実現させていくために、今後更なる商品・サービスの向上が必要であると考え、以下の戦略をとってまいります。まず、当社出資先企業、会計士・FPのネットワークを有する企業、会員組織を有する企業等との提携により、証券仲介制度を積極的に活用し、顧客層の拡大を図ります。また、個人投資家の皆様の利便性を考え、2004年4月19日より無期限信用取引の取扱いを開始いたしました。さらに、加速度的に増加し続ける顧客口座数に対応し、より一層安定したフロント及びバックオフィスシステムの構築にも注力しております。具体的には、現在稼働中のシステムを多重化し、安定度を増加させるミラーシステムの構築、業界最高峰のリアルタイムトレーディングツールの開発などに投資を実施する予定であります。

2004年6月には、E*TRADE KOREAを買収いたしました。同社は、1999年12月に韓国における初のインターネット専門証券会社として設立され、韓国国内では業界最低水準となる安価な取引手数料を提供し、着実にその業容を拡大していました。

当社は、E*TRADE KOREAに対して当社子会社であるイー・トレード証券(株)が日本の株式市場において培ってきた経営ノウハウを提供することで、さらなる事業拡大とそのスピードを加速させてまいります。今後は、早期にE*TRADE KOREAの増資を行い、引受業務の免許を取得することにより同社をオンライン証券から総合証券会社へと成長させ、その上でイー・トレード証券(株)との連携による日韓クロスボーダーのブローカレッジ業務、アンダーライティング業務の展開、およびシステム統合を進めながらE*TRADE KOREAの速やかな株式公開を支援してまいります。

サイトの多重化による取引システムの増強



業界最高峰リアルタイムトレーディングツールの提供

来年2月末を目処にオンライン証券業界最強となるリアルタイム情報・取引ツールを提供。

画面サンプル



日韓クロスボーダー取引の促進

イー・トレード証券とイー・トレード 코리아を日韓それぞれの窓口として日本株、韓国株をクロスボーダーに取引できる環境構築を促進する。

